

【表紙】

|            |  |
|------------|--|
| 【提出書類】     | 四半期報告書   |
| 【根拠条文】     | 金融商品取引法第24条の4の7第1項   |
| 【提出先】      | 関東財務局長   |
| 【提出日】      | 2023年7月14日   |
| 【四半期会計期間】  | 第69期第1四半期（自 2023年3月1日 至 2023年5月31日）  |
| 【会社名】      | 株式会社ライフコーポレーション  |
| 【英訳名】      | LIFE CORPORATION   |
| 【代表者の役職氏名】 | 代表取締役社長執行役員 岩崎高治   |
| 【本店の所在の場所】 | 大阪市淀川区西宮原二丁目2番22号（大阪本社）<br>（2023年5月27日から本店の所在の場所 東京都中央区日本橋本町三丁目6番2号が上記のように移転しております。） |
| 【電話番号】     | 06(6150)6111（代表）<br>（2023年5月27日から本店移転に伴い、電話番号を変更しております。）                             |
| 【事務連絡者氏名】  | 取締役常務執行役員コーポレート副統括兼経理部長 河合信之   |
| 【最寄りの連絡場所】 | 東京都台東区台東一丁目2番16号（東京本社）   |
| 【電話番号】     | 03(5807)5111（代表）   |
| 【事務連絡者氏名】  | 経理部長 山本秀紀  |
| 【縦覧に供する場所】 | 株式会社ライフコーポレーション東京本社<br>（東京都台東区台東一丁目2番16号）<br>株式会社東京証券取引所<br>（東京都中央区日本橋兜町2番1号）        |

## 第一部【企業情報】

### 第1【企業の概況】

#### 1【主要な経営指標等の推移】

| 回次                             | 第68期<br>第1四半期連結<br>累計期間     | 第69期<br>第1四半期連結<br>累計期間     | 第68期                        |
|--------------------------------|-----------------------------|-----------------------------|-----------------------------|
| 会計期間                           | 自 2022年3月1日<br>至 2022年5月31日 | 自 2023年3月1日<br>至 2023年5月31日 | 自 2022年3月1日<br>至 2023年2月28日 |
| 営業収益 (百万円)                     | 185,780                     | 195,864                     | 765,426                     |
| 経常利益 (百万円)                     | 5,720                       | 6,559                       | 20,015                      |
| 親会社株主に帰属する<br>四半期(当期)純利益 (百万円) | 3,981                       | 4,418                       | 13,327                      |
| 四半期包括利益又は包括利益 (百万円)            | 3,944                       | 4,360                       | 14,983                      |
| 純資産額 (百万円)                     | 112,446                     | 124,717                     | 122,002                     |
| 総資産額 (百万円)                     | 270,559                     | 277,537                     | 280,810                     |
| 1株当たり<br>四半期(当期)純利益 (円)        | 84.95                       | 94.16                       | 284.35                      |
| 潜在株式調整後1株当たり<br>四半期(当期)純利益 (円) | -                           | -                           | -                           |
| 自己資本比率 (%)                     | 41.6                        | 44.9                        | 43.4                        |

(注) 1. 当社は四半期連結財務諸表を作成しておりますので、提出会社の主要な経営指標等の推移については記載しておりません。

2. 営業収益は売上高と営業収入の合計であります。

3. 潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

#### 2【事業の内容】

当第1四半期連結累計期間において、当社グループ(当社及び当社の関係会社)が営む事業の内容について、重要な変更はありません。また、主要な関係会社における異動もありません。

## 第2【事業の状況】

### 1【事業等のリスク】

当第1四半期連結累計期間において、新たな事業等のリスクの発生、または、前事業年度の有価証券報告書に記載した事業等のリスクについての重要な変更はありません。

### 2【経営者による財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において当社グループが判断したものであります。

#### (1)経営成績の状況

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、不安定な国際情勢を背景とした資源価格の上昇によるインフレの継続、米国をはじめとする金融不安、世界規模での金融引き締め等による景気停滞、円安の影響等により、先行き不透明な状況が継続しておりますが、新型コロナウイルスの感染症法上の位置づけ変更や行動制限の撤廃に伴い社会経済活動の正常化が一段と進み、個人消費やインバウンド需要の回復が下支えとなり、当社グループの収益・利益は、ともに昨年度実績を上回りました。

当社グループの事業領域である食品スーパー業界におきましては、業種・業態の垣根を超えた競争の激化、原材料の調達価格の上昇、水道光熱費や人件費をはじめとした各種コストの上昇、相次ぐ食品の値上げ等の物価上昇やこれに伴う実質賃金の減少による節約志向の高まり等、企業運営を取り巻く環境は予断を許さない状況です。

こうした経営環境の下、当社グループは、「第六次中期経営計画」での反省及び外部環境の変化を踏まえ、経営理念・ビジョン・ライフらしき宣言の実現に向け2030年度に当社が目指す姿を見据えて、以下の3つを主要テーマとした「第七次中期経営計画」に当連結会計年度より取り組んでおります。

・人への投資～従業員の成長と従業員満足度向上によるモチベーションアップが、第七次中期経営計画を前進させ会社の成長につながるという認識から、人材の成長や働きがいのある職場にするための投資を行います。

・同質化競争からの脱却～ライフにしかない「商品」「サービス」に磨きをかけるとともに、お客様とライフがシームレスにつながる便利なお買い物環境の実現に向け「ネット事業」の拡大、スマートフォンで使用できるライフアプリによる情報提供により、お客様に快適なお買い物体験を提供することを目指します。

・持続可能で豊かな社会の実現への貢献～「地域のライフライン」として、持続可能で豊かな社会の実現のための取り組みを実施（環境負荷低減、地域社会への貢献等）していきます。

また、3つのテーマを推進するにあたり、人手不足の状況でも第七次中期経営計画をやり遂げるために生産性を高めるとともに、コストの最適化を図るため『「カイゼン」の輪をつなぐ』のスローガンのもと全従業員自ら「カイゼン」活動に取り組んでおります。

新規店舗としては、3月に宝塚中山寺店（兵庫県）、ピオラルパルコヤ上野店（東京都）、4月に川崎塚越店（神奈川県）、300店舗目となるセントラルスクエアらぼーと門真店（大阪府）を出店しました。既存店舗では、大泉学園駅前店で、売場面積を約1.8倍に拡大し「BIO-RAL（ピオラル）」商品や冷凍食品等の品揃えを大幅に拡充する大型改装を行いました。

当社グループの業績におきましては、新規出店、ネットスーパーの拡大、「BIO-RAL（ピオラル）」等のプライベートブランド商品の強化、おいしさを追求した商品施策等を実施した結果、営業収益は1,958億64百万円（前年同四半期比5.4%増）となりました。一方、販管費は、水道光熱費の高騰、新規出店に伴う賃借料等の各種物件費の増加に加え、採用強化等に伴う人件費も増加しましたが、全体的に更なるコストの抑制に取り組んだ結果、営業利益は63億47百万円（前年同四半期比15.0%増）、経常利益は65億59百万円（前年同四半期比14.7%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は44億18百万円（前年同四半期比11.0%増）となりました。

セグメントごとの業績は次のとおりです。

#### （小売事業）

営業収益は1,958億7百万円（前年同四半期比5.4%増）、売上高は1,889億81百万円（前年同四半期比5.4%増）、セグメント利益は64億52百万円（前年同四半期比14.1%増）となりました。

なお、部門別売上高は、生鮮食品部門が824億41百万円（前年同四半期比4.7%増）、一般食品部門846億30百万円（前年同四半期比6.6%増）、生活関連用品部門162億31百万円（前年同四半期比4.5%増）、衣料品部門56億77百万円（前年同四半期比1.6%増）となりました。

#### （その他）

株式会社ライフフィナンシャルサービスの営業収益は6億79百万円（前年同四半期比9.4%増）、セグメント利益は1億6百万円（前年同四半期比66.8%増）となりました。

(2)財政状態の状況

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は、2,775億37百万円と前連結会計年度末に比べ32億73百万円減少いたしました。

流動資産は、763億54百万円と前連結会計年度末に比べ41億36百万円減少いたしました。これは主として売掛金が9億68百万円、商品及び製品が14億64百万円それぞれ増加した一方、未収入金（流動資産その他）が59億23百万円減少したことによるものであります。

固定資産は、2,011億83百万円と前連結会計年度末に比べ8億63百万円増加いたしました。これは主として店舗の新設などにより減価償却後の有形固定資産が5億65百万円、差入保証金が1億46百万円それぞれ増加したことによるものであります。

当第1四半期連結会計期間末の負債合計は、1,528億19百万円と前連結会計年度末に比べ59億87百万円減少いたしました。これは主として買掛金が60億79百万円、未払法人税等が7億47百万円、賞与引当金が24億3百万円それぞれ増加した一方、短期借入金及び長期借入金の合計が163億50百万円減少したことによるものであります。

当第1四半期連結会計期間末の純資産合計は、1,247億17百万円と前連結会計年度末に比べ27億14百万円増加いたしました。これは主として利益剰余金が27億73百万円増加したことによるものであります。

(3)経営方針・経営戦略等

当第1四半期連結累計期間において、当社グループが定めている経営方針・経営戦略等について重要な変更はありません。

(4)事業上及び財務上の対処すべき課題

当第1四半期連結累計期間において特に報告すべき変更事項はありません。

(5)研究開発活動

当社グループは店頭での小売事業を主業務としており、特に研究開発活動は行っておりません。

3【経営上の重要な契約等】

当第1四半期連結会計期間において、経営上の重要な契約等の決定、または、締結等はありません。

### 第3【提出会社の状況】

#### 1【株式等の状況】

##### (1)【株式の総数等】

###### 【株式の総数】

| 種類   | 発行可能株式総数(株) |
|------|-------------|
| 普通株式 | 120,000,000 |
| 計    | 120,000,000 |

###### 【発行済株式】

| 種類   | 第1四半期会計期間末<br>現在発行数(株)<br>(2023年5月31日) | 提出日現在発行数(株)<br>(2023年7月14日) | 上場金融商品取引所<br>名又は登録認可金融<br>商品取引業協会名 | 内容            |
|------|--|-----------------------------|------------------------------------|---------------|
| 普通株式 | 49,450,800                             | 49,450,800                  | 東京証券取引所<br>プライム市場                  | 単元株式数<br>100株 |
| 計    | 49,450,800                             | 49,450,800                  |                                    |               |

##### (2)【新株予約権等の状況】

###### 【ストックオプション制度の内容】

該当事項はありません。

###### 【その他の新株予約権等の状況】

該当事項はありません。

##### (3)【行使価額修正条項付新株予約権付社債券等の行使状況等】

該当事項はありません。

##### (4)【発行済株式総数、資本金等の推移】

| 年月日                      | 発行済株式<br>総数増減数<br>(株) | 発行済株式<br>総数残高<br>(株) | 資本金増減額<br>(百万円) | 資本金残高<br>(百万円) | 資本準備金<br>増減額<br>(百万円) | 資本準備金<br>残高<br>(百万円) |
|--------------------------|-----------------------|----------------------|-----------------|----------------|-----------------------|----------------------|
| 2023年3月1日～<br>2023年5月31日 | -                     | 49,450,800           | -               | 10,004         | -                     | 2,501                |

##### (5)【大株主の状況】

当四半期会計期間は第1四半期会計期間であるため、記載事項はありません。

(6) 【議決権の状況】

当第1四半期会計期間末日現在の「議決権の状況」については、株主名簿の記載内容が確認できないため、記載することができないことから、直前の基準日(2023年2月28日)に基づく株主名簿による記載をしております。

【発行済株式】

2023年5月31日現在

| 区分             | 株式数(株)                     | 議決権の数(個) | 内容 |
|----------------|----------------------------|----------|----|
| 無議決権株式         | -                          | -        | -  |
| 議決権制限株式(自己株式等) | -                          | -        | -  |
| 議決権制限株式(その他)   | -                          | -        | -  |
| 完全議決権株式(自己株式等) | (自己保有株式)<br>普通株式 2,438,400 | -        | -  |
| 完全議決権株式(その他)   | 普通株式 46,975,800            | 469,758  | -  |
| 単元未満株式         | 普通株式 36,600                | -        | -  |
| 発行済株式総数        | 49,450,800                 | -        | -  |
| 総株主の議決権        | -                          | 469,758  | -  |

(注) 「完全議決権株式(その他)」の普通株式には「取締役向け株式交付信託」制度の信託財産として、株式会社日本カストディ銀行が所有している当社株式84,300株が含まれております。

【自己株式等】

2023年5月31日現在

| 所有者の氏名又は名称                | 所有者の住所                | 自己名義所有株式数(株) | 他人名義所有株式数(株) | 所有株式数の合計(株) | 発行済株式総数に対する所有株式数の割合(%) |
|---------------------------|-----------------------|--------------|--------------|-------------|------------------------|
| (自己保有株式)<br>株)ライフコーポレーション | 大阪府淀川区西宮原<br>二丁目2番22号 | 2,438,400    | -            | 2,438,400   | 4.93                   |
| 計                         | -                     | 2,438,400    | -            | 2,438,400   | 4.93                   |

(注) 1. 当第1四半期会計期間末日現在の自己株式数は2,438,579株であります。

2. 「自己名義所有株式数」には、「取締役向け株式交付信託」制度の信託財産として、株式会社日本カストディ銀行が所有している当社株式84,300株を含めておりません。

2 【役員の状況】

該当事項はありません。

## 第4【経理の状況】

### 1．四半期連結財務諸表の作成方法について

当社の四半期連結財務諸表は、「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」（平成19年内閣府令第64号）に基づいて作成しております。

### 2．監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第1四半期連結会計期間（2023年3月1日から2023年5月31日まで）及び第1四半期連結累計期間（2023年3月1日から2023年5月31日まで）に係る四半期連結財務諸表について、有限責任 あずさ監査法人による四半期レビューを受けております。

## 1【四半期連結財務諸表】

## (1)【四半期連結貸借対照表】

(単位：百万円)

|               | 前連結会計年度<br>(2023年2月28日) | 当第1四半期連結会計期間<br>(2023年5月31日) |
|---------------|-------------------------|------------------------------|
| <b>資産の部</b>   |                         |                              |
| 流動資産          |                         |                              |
| 現金及び預金        | 9,727                   | 9,553                        |
| 売掛金           | 9,209                   | 10,177                       |
| 商品及び製品        | 25,811                  | 27,276                       |
| 原材料及び貯蔵品      | 250                     | 273                          |
| その他           | 35,491                  | 29,073                       |
| 流動資産合計        | 80,490                  | 76,354                       |
| 固定資産          |                         |                              |
| 有形固定資産        |                         |                              |
| 建物及び構築物(純額)   | 91,932                  | 93,102                       |
| 土地            | 39,614                  | 39,614                       |
| その他(純額)       | 24,334                  | 23,729                       |
| 有形固定資産合計      | 155,880                 | 156,445                      |
| 無形固定資産        |                         |                              |
|               | 3,218                   | 3,068                        |
| 投資その他の資産      |                         |                              |
| 差入保証金         | 24,513                  | 24,660                       |
| その他           | 16,749                  | 17,050                       |
| 貸倒引当金         | 41                      | 42                           |
| 投資その他の資産合計    | 41,220                  | 41,668                       |
| 固定資産合計        | 200,319                 | 201,183                      |
| 資産合計          | 280,810                 | 277,537                      |
| <b>負債の部</b>   |                         |                              |
| 流動負債          |                         |                              |
| 買掛金           | 41,971                  | 48,050                       |
| 短期借入金         | 44,120                  | 23,300                       |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 8,628                   | 9,627                        |
| 未払法人税等        | 2,363                   | 3,110                        |
| 賞与引当金         | 2,764                   | 5,168                        |
| 販売促進引当金       | 21                      | 20                           |
| その他           | 28,367                  | 29,503                       |
| 流動負債合計        | 128,236                 | 118,781                      |
| 固定負債          |                         |                              |
| 長期借入金         | 17,497                  | 20,967                       |
| 役員株式給付引当金     | 43                      | 43                           |
| 退職給付に係る負債     | 889                     | 918                          |
| 資産除去債務        | 5,350                   | 5,468                        |
| その他           | 6,790                   | 6,640                        |
| 固定負債合計        | 30,571                  | 34,038                       |
| 負債合計          | 158,807                 | 152,819                      |
| <b>純資産の部</b>  |                         |                              |
| 株主資本          |                         |                              |
| 資本金           | 10,004                  | 10,004                       |
| 資本剰余金         | 5,696                   | 5,696                        |
| 利益剰余金         | 109,147                 | 111,921                      |
| 自己株式          | 3,838                   | 3,838                        |
| 株主資本合計        | 121,010                 | 123,783                      |
| その他の包括利益累計額   |                         |                              |
| その他有価証券評価差額金  | 588                     | 560                          |
| 土地再評価差額金      | 1,154                   | 1,154                        |
| 退職給付に係る調整累計額  | 1,558                   | 1,527                        |
| その他の包括利益累計額合計 | 992                     | 933                          |
| 純資産合計         | 122,002                 | 124,717                      |
| 負債純資産合計       | 280,810                 | 277,537                      |

( 2 ) 【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】

【四半期連結損益計算書】

【第1四半期連結累計期間】

( 単位：百万円 )

|                  | 前第1四半期連結累計期間<br>(自 2022年3月1日<br>至 2022年5月31日) | 当第1四半期連結累計期間<br>(自 2023年3月1日<br>至 2023年5月31日) |
|------------------|---|---|
| 売上高              | 179,223                                       | 188,981                                       |
| 売上原価             | 123,722                                       | 129,831                                       |
| 売上総利益            | 55,501  | 59,150  |
| 営業収入             | 6,556   | 6,882   |
| 営業総利益            | 62,057  | 66,032  |
| 販売費及び一般管理費       | 56,536  | 59,684  |
| 営業利益             | 5,520   | 6,347   |
| 営業外収益            |   |   |
| 受取利息             | 33  | 31  |
| 受取配当金            | 4   | 4   |
| リサイクル収入          | 78  | 89  |
| その他              | 143   | 141   |
| 営業外収益合計          | 259   | 266   |
| 営業外費用            |   |   |
| 支払利息             | 43  | 45  |
| その他              | 15  | 9   |
| 営業外費用合計          | 59  | 55  |
| 経常利益             | 5,720   | 6,559   |
| 特別損失             |   |   |
| 固定資産除却損          | 4   | 35  |
| その他              | -   | 8   |
| 特別損失合計           | 4   | 44  |
| 税金等調整前四半期純利益     | 5,716   | 6,514   |
| 法人税、住民税及び事業税     | 2,071   | 2,648   |
| 法人税等調整額          | 336   | 552   |
| 法人税等合計           | 1,735   | 2,095   |
| 四半期純利益           | 3,981   | 4,418   |
| 親会社株主に帰属する四半期純利益 | 3,981   | 4,418   |

## 【四半期連結包括利益計算書】

## 【第1四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

|                 | 前第1四半期連結累計期間<br>(自 2022年3月1日<br>至 2022年5月31日) | 当第1四半期連結累計期間<br>(自 2023年3月1日<br>至 2023年5月31日) |
|-----------------|---|---|
| 四半期純利益          | 3,981   | 4,418   |
| その他の包括利益        |   |   |
| その他有価証券評価差額金    | 40  | 27  |
| 退職給付に係る調整額      | 4   | 30  |
| その他の包括利益合計      | 36  | 58  |
| 四半期包括利益         | 3,944   | 4,360   |
| (内訳)            |   |   |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 3,944   | 4,360   |

【注記事項】

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

|       | 前第1四半期連結累計期間<br>(自 2022年3月1日<br>至 2022年5月31日) | 当第1四半期連結累計期間<br>(自 2023年3月1日<br>至 2023年5月31日) |
|-------|---|---|
| 減価償却費 | 3,654百万円                                      | 3,773百万円                                      |

(株主資本等関係)

前第1四半期連結累計期間(自 2022年3月1日 至 2022年5月31日)

1. 配当金支払額

| 決議                   | 株式の種類 | 配当金の総額<br>(百万円) | 1株当たり<br>配当額(円) | 基準日        | 効力発生日      | 配当の原資 |
|----------------------|-------|-----------------|-----------------|------------|------------|-------|
| 2022年5月26日<br>定時株主総会 | 普通株式  | 1,878           | 40.00           | 2022年2月28日 | 2022年5月27日 | 利益剰余金 |

(注) 1. 2022年5月26日開催の定時株主総会決議による配当金の総額には、「取締役向け株式交付信託」制度の信託財産として、株式会社日本カストディ銀行が保有する当社株式に対する配当金3百万円が含まれております。

2. 2022年5月26日開催の定時株主総会決議の1株当たり配当額は、普通配当30.00円と記念配当10.00円の合計40.00円であります。

2. 基準日が当第1四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第1四半期連結会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

当第1四半期連結累計期間(自 2023年3月1日 至 2023年5月31日)

1. 配当金支払額

| 決議                   | 株式の種類 | 配当金の総額<br>(百万円) | 1株当たり<br>配当額(円) | 基準日        | 効力発生日      | 配当の原資 |
|----------------------|-------|-----------------|-----------------|------------|------------|-------|
| 2023年5月25日<br>定時株主総会 | 普通株式  | 1,645           | 35.00           | 2023年2月28日 | 2023年5月26日 | 利益剰余金 |

(注) 2023年5月25日開催の定時株主総会決議による配当金の総額には、「取締役向け株式交付信託」制度の信託財産として、株式会社日本カストディ銀行が保有する当社株式に対する配当金2百万円が含まれております。

2. 基準日が当第1四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第1四半期連結会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自 2022年3月1日 至 2022年5月31日)

1. 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

|                        | 報告セグメント | その他(注)2 | 合計      | 調整額 | 四半期連結<br>損益計算書<br>計上額(注)3 |
|------------------------|---------|---------|---------|-----|---------------------------|
|                        | 小売事業    |         |         |     |                           |
| 営業収益(注)1               |         |         |         |     |                           |
| 顧客との契約から<br>生じる収益      | 184,418 | 265     | 184,683 | -   | 184,683                   |
| その他の収益(注)4             | 1,096   | -       | 1,096   | -   | 1,096                     |
| 外部顧客への営業収益             | 185,514 | 265     | 185,780 | -   | 185,780                   |
| セグメント間の内部<br>営業収益又は振替高 | 218     | 356     | 574     | 574 | -                         |
| 計                      | 185,733 | 621     | 186,355 | 574 | 185,780                   |
| セグメント利益                | 5,656   | 63      | 5,720   | -   | 5,720                     |

(注)1 営業収益は、売上高と営業収入の合計であります。

2 「その他」はクレジットカード事業等であります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

4 その他の収益には、「リース取引に関する会計基準」(企業会計基準第13号)に基づく不動産賃貸収入等が含まれております。

当第1四半期連結累計期間(自 2023年3月1日 至 2023年5月31日)

1. 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

|                        | 報告セグメント | その他(注)2 | 合計      | 調整額 | 四半期連結<br>損益計算書<br>計上額(注)3 |
|------------------------|---------|---------|---------|-----|---------------------------|
|                        | 小売事業    |         |         |     |                           |
| 営業収益(注)1               |         |         |         |     |                           |
| 顧客との契約から<br>生じる収益      | 194,471 | 296     | 194,768 | -   | 194,768                   |
| その他の収益(注)4             | 1,095   | -       | 1,095   | -   | 1,095                     |
| 外部顧客への営業収益             | 195,567 | 296     | 195,864 | -   | 195,864                   |
| セグメント間の内部<br>営業収益又は振替高 | 240     | 383     | 623     | 623 | -                         |
| 計                      | 195,807 | 679     | 196,487 | 623 | 195,864                   |
| セグメント利益                | 6,452   | 106     | 6,559   | -   | 6,559                     |

(注)1 営業収益は、売上高と営業収入の合計であります。

2 「その他」はクレジットカード事業等であります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

4 その他の収益には、「リース取引に関する会計基準」(企業会計基準第13号)に基づく不動産賃貸収入等が含まれております。

(収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報は、「注記事項(セグメント情報等)」に記載のとおりであり  
ます。

(1株当たり情報)

1株当たり四半期純利益及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

|                                  | 前第1四半期連結累計期間<br>(自 2022年3月1日<br>至 2022年5月31日) | 当第1四半期連結累計期間<br>(自 2023年3月1日<br>至 2023年5月31日) |
|----------------------------------|---|---|
| 1株当たり四半期純利益                      | 84円95銭  | 94円16銭  |
| (算定上の基礎)                         |   |   |
| 親会社株主に帰属する四半期純利益<br>(百万円)        | 3,981   | 4,418   |
| 普通株主に帰属しない金額(百万円)                | -   | -   |
| 普通株式に係る親会社株主に帰属する四半期純<br>利益(百万円) | 3,981   | 4,418   |
| 普通株式の期中平均株式数(株)                  | 46,867,292                                    | 46,927,963                                    |

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 「取締役向け株式交付信託」制度の信託財産として、株式会社日本カストディ銀行が所有する当社株式は、  
1株当たり四半期純利益の算定上、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております。

1株当たり四半期純利益の算定上、控除した当該自己株式の期中平均株式数は、前第1四半期連結累計期間  
90千株、当第1四半期連結累計期間84千株であります。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

2【その他】

該当事項はありません。

## 第二部【提出会社の保証会社等の情報】

該当事項はありません。

## 独立監査人の四半期レビュー報告書

2023年7月14日

株式会社ライフコーポレーション  
取締役会 御中

有限責任 あずさ監査法人  
東京事務所

指定有限責任社員 公認会計士 山根 洋人  
業務執行社員

指定有限責任社員 公認会計士 田坂 真子  
業務執行社員

### 監査人の結論

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられている株式会社ライフコーポレーションの2023年3月1日から2024年2月29日までの連結会計年度の第1四半期連結会計期間（2023年3月1日から2023年5月31日まで）及び第1四半期連結累計期間（2023年3月1日から2023年5月31日まで）に係る四半期連結財務諸表、すなわち、四半期連結貸借対照表、四半期連結損益計算書、四半期連結包括利益計算書及び注記について四半期レビューを行った。

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して、株式会社ライフコーポレーション及び連結子会社の2023年5月31日現在の財政状態及び同日をもって終了する第1四半期連結累計期間の経営成績を適正に表示していないと信じさせる事項が全ての重要な点において認められなかった。

### 監査人の結論の根拠

当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。四半期レビューの基準における当監査法人の責任は、「四半期連結財務諸表の四半期レビューにおける監査人の責任」に記載されている。当監査法人は、我が国における職業倫理に関する規定に従って、会社及び連結子会社から独立しており、また、監査人としてのその他の倫理上の責任を果たしている。当監査法人は、結論の表明の基礎となる証拠を入手したと判断している。

### 四半期連結財務諸表に対する経営者並びに監査役及び監査役会の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して四半期連結財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない四半期連結財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

四半期連結財務諸表を作成するに当たり、経営者は、継続企業の前提に基づき四半期連結財務諸表を作成することが適切であるかどうかを評価し、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に基づいて継続企業に関する事項を開示する必要がある場合には当該事項を開示する責任がある。

監査役及び監査役会の責任は、財務報告プロセスの整備及び運用における取締役の職務の執行を監視することにある。

### 四半期連結財務諸表の四半期レビューにおける監査人の責任

監査人の責任は、監査人が実施した四半期レビューに基づいて、四半期レビュー報告書において独立の立場から四半期連結財務諸表に対する結論を表明することにある。

監査人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に従って、四半期レビューの過程を通じて、職業的専門家としての判断を行い、職業的懐疑心を保持して以下を実施する。

- ・主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対する質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続を実施する。四半期レビュー手続は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べて限定された手続である。
- ・継続企業の前提に関する事項について、重要な疑義を生じさせるような事象又は状況に関して重要な不確実性が認められると判断した場合には、入手した証拠に基づき、四半期連結財務諸表において、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して、適正に表示されていないと信じさせる事項が認められないかどうか結論付ける。また、継続企業の前提に関する重要な不確実性が認められる場合は、四半期レビュー報告書において四半期連結財務諸表の注記事項に注意を喚起すること、又は重要な不確実性に関する四半期連結財務諸表の注記事項が適切でない場合は、四半期連結財務諸表に対して限定付結論又は否定的結論を表明することが求められている。監査人の結論は、四半期レビュー報告書日までに入手した証拠に基づいているが、将来の事象や状況により、企業は継続企業として存続できなくなる可能性がある。
- ・四半期連結財務諸表の表示及び注記事項が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠していないと信じさせる事項が認められないかどうかとともに、関連する注記事項を含めた四半期連結財務諸表の表示、構成及び内容、並びに四半期連結財務諸表が基礎となる取引や会計事象を適正に表示していないと信じさせる事項が認められないかどうかを評価する。
- ・四半期連結財務諸表に対する結論を表明するために、会社及び連結子会社の財務情報に関する証拠を入手する。監査人は、四半期連結財務諸表の四半期レビューに関する指示、監督及び実施に関して責任がある。監査人は、単独で監査人の結論に対して責任を負う。

監査人は、監査役及び監査役会に対して、計画した四半期レビューの範囲とその実施時期、四半期レビュー上の重要な発見事項について報告を行う。

監査人は、監査役及び監査役会に対して、独立性についての我が国における職業倫理に関する規定を遵守したこと、並びに監査人の独立性に影響を与えると合理的に考えられる事項、及び阻害要因を除去するための対応策を講じている場合又は阻害要因を許容可能な水準にまで軽減するためのセーフガードを適用している場合はその内容について報告を行う。

#### 利害関係

会社及び連結子会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

- 
- (注) 1. 上記の四半期レビュー報告書の原本は当社(四半期報告書提出会社)が別途保管しております。  
2. X B R Lデータは四半期レビューの対象には含まれていません。